

花いっぱいのにまちにしよう！ 花壇コンクール最優秀賞紹介

SCENE 1



9月3・4日に、花壇コンクール審査会が行われ、参加した31団体（個人を含む）の中から、最優秀賞に「厚陽小・中学校」と「栗田ひだまりの会」が選ばれました。今年の夏は猛暑と台風の影響で生育が心配されましたが、水やりなどの手入れを欠かさず行い、赤色のサルビアや黄色のマリーゴールドなどが咲き誇る素晴らしい花壇となりました。これからも、みなさんの力で山陽小野田市を花いっぱいのまちにしていきたいと思います。

- 「審査結果」
- ◎最優秀賞
 - 学校・幼稚園・保育園の部
厚陽小・中学校（写真左）
 - 一般 花壇の部
栗田ひだまりの会（写真右）

SCENE 2

資源豊かな海へ 保育園児によるキジハタの放流

資源の増大と子どもが海に親しみを持ち水産業への理解を深めてもらおうと刈屋漁港で9月11日、さくら保育園の園児によりキジハタの稚魚2,700尾が放流されました。園児たちは、元気よく海へ泳ぎ出すキジハタを見て、「大きく育ててね」と優しく声をかけていました。



SCENE 3

いつまでもお元気で！ 100歳長寿者表敬訪問

社会の発展に貢献されたことに感謝し、その長寿をお祝いするため、白井市長が今年度100歳を迎えられる長寿者を訪問しました。9月18日には、厚見正夫さんのご自宅を訪ね、花束や記念品を手渡しました。厚見さんは、カメラが趣味で、庭先に咲いた花などを撮影しているそうです。